

## 松島町教育委員議事録（令和元年9月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和元年9月20日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎 302会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、瀬野尾千恵委員（教育長職務代理者）  
鈴木康夫委員、佐藤実委員、赤間里香委員
- 4 説明のため出席した者  
児玉藤子教育次長、赤間隆之教育課長、大宮司綾学校教育班長、石川祐吾生涯学習班長、  
佐藤淳中央公民館長兼文化観光交流館長兼勤労青少年ホーム所長、赤間香澄学校給食センター所長、  
佐藤弘也学校教育班主査、三品隆教育指導専門員
- 5 議 事 日 程
  1. 開会 令和元年9月20日（金曜日）午前9時30分 開会（録音開始）
  2. 前回委員会の議事録の承認
  3. 議事録の署名委員の指名 瀬野尾教育長職務代理者・鈴木委員
  4. 報告事項
    - (1) 一般事務報告
    - (2) 教育長報告
  5. 議事  
議案第1号 令和元年度（平成30年度対象）松島町教育委員会教育行政点検評価報告について
  6. 協議事項
    - (1) 令和元年10月定例会について  
日程案：令和元年10月25日（金）午前10時00分 松島町役場3階 301会議室
  7. その他
    - (1) にかほ市教育委員会委嘱公開授業研究会について  
日程：令和元年10月17日（木） 仁賀保中学校  
日程：令和元年11月15日（金） 院内小学校・金浦小学校
    - (2) 松島町PTA連合会・教育委員会懇談会について  
日程：令和元年10月25日（金） 松島町役場
    - (3) 松島町指導力向上プログラム授業検討会について  
日程：令和元年11月1日（金） 松島第二小学校
    - (4) 総合教育会議について
  8. 閉会

## 6 議 事 録

### 1. 開会 午前9時30分

〔佐藤主査〕みなさん、おはようございます。（「おはようございます」の声あり）

これから、松島町教育委員会令和元年9月定例会を開会したいと思います。

開会の挨拶を内海教育長よりお願いします。

〔内海教育長〕改めまして、おはようございます。（「おはようございます」の声あり）今回の定例教育委員会が赤間里香さんを交えてやる定例教育委員会が最後ということになります。改めて赤間里香さんの委員としてのこれまでのご貢献に感謝申し上げたいなと思っています。本当にありがとうございました。

2つ目はですね、町長が再選されました。2期目に入っていきます。その訓示の中にですね、学力は自治体同士の競争でもあるというお話をいただきました。それを聞いたときに、そうだなと、私自身ある程度結果を求めていかなきゃいけないなということで、校長会等にもこのことはお話しさせていただきました。任期期間中に結果を求めてこれからもやっていきたいと。今まで以上に結果を求める教育をやっていきたいと思っています。どうぞ委員の皆様にはご協力いただきたいなと思っています。そしてサジェスションしていただければ、私なりにさらにそれを検討しながら進めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

〔佐藤主査〕ありがとうございました。

### 2. 前回委員会の議事録の承認

〔佐藤主査〕続きまして、2番前回委員会の議事録の承認について。

8月定例会の議事録について、配布のとおり承認ということではよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

### 3. 議事録の署名委員の指名

〔佐藤主査〕続きまして、3番議事録署名委員の指名について。

今回は瀬野尾教育長職務代理者と鈴木委員にお願いします。よろしくお願いします。

### 4. 報告事項

#### (1) 一般事務報告について

〔佐藤主査〕続きまして、4番報告事項に移ります。（1）一般事務報告について、学校教育班からお願いします。

〔大宮司班長〕では、資料1ページ、一般事務報告、学校教育班の行事報告から説明させていただきます。

まず、8月31日、中学校の運動会を予定どおりに終了いたしました。

9月6日ですが、町の主催ではありませんが、松島高等学校のほうが、今年度、発信型英語教育拠点校事業というものを実施しております。それに伴って、松島町の第二小学校と松島中学校が協力校としてこの事業に参画させていただいていることから、この講演研修会というものにもお呼ばれましたので、その下にあります小中連携英語教育推進委員会の委員が全員参加させていただいて、こちらで研修会を催させていただきました。その講演の後に小中連携の英語教育推進委員会を実施しまして、来年度に向けて今年度の実施する事業について、役割分担等々の具体的な話をさせていただいたところです。

9月12日には第二小学校修学旅行、無事に会津若松方面で1泊2日で終了したところでございます。

主な行事報告は以上でございます。

ページめくっていただきまして、2ページのほう、行事予定に移らせていただきます。

秋の行事が続きます。9月28日土曜日には、全幼稚園で運動会が開催されます。

10月4日には、来年の小学校1年生、入学する子どもたちの就学時健診が実施される予定です。今年は健診対象が93人となっております、去年より少し多い。去年七十数名だったので、もう少し人数が多くなっています。

12日と19日ですけれども、各小学校で学習発表会、学芸会と、今準備しているところでございます。

以上、主な行事予定を終わらせていただきます。学校教育班からは以上です。

〔佐藤主査〕続きまして、学校給食センターからお願いします。

〔赤間所長〕3ページをごらんください。

9月24日から11月の中旬にかけて、栄養士による食育指導の第2回目の実施をします。内容につきましては、添付しました6ページ、7ページの食育指導の内容と、食育指導日程をごらんください。詳細日程等は決まっていなくても、10月下旬から11月初旬ごろにセンターの運営審議会を開催いたしまして、来年度の学校給食費についての協議をしたいと考えております。その後に、定例会のほうにお諮りしていくこととなる予定でござ

ざいます。

次に、予定献立表ですが、4ページ、5ページをお開きください。

今月は実りの秋ということで新米が出始めています。新米の移行については11月中旬ごろになりますが、その前に25、28、30日に多賀城の米供給センターから直接松島産の新米を買い上げまして、違う品種の米を食べ比べする企画を実施していきたいと思っております。こちらは11月にも同じく地場産物推進デーの期間に実施の予定となっております。

以上です。

〔佐藤主査〕 それでは、学校教育班及び学校給食センターの報告について、ご質問等ございますか。

(質疑)

佐藤委員 2点ほどですね。2ページの行事予定の中で、25日P T Aとの懇談会、これは午後にするというようにことになりますか。

大宮司班長 はい。

佐藤委員 この日の午後の早い時間ですか。

大宮司班長 そうですね。定例会がありますので、教育委員さんたちがおそろいだというところの流れで午後早い時間というところで考えておりました。お昼の時間を挟むので、その時間を使ってぜひ給食を皆さんで試食していただいて、それをお昼にかえさせていただきつつ午後のこの懇談会という流れでいかがでしょうかということで考えておりました。

佐藤委員 すばらしいですね。

瀬野尾委員 学校へ移動する形になりますね。

大宮司班長 はい。ぜひ給食をということで櫻井町長からもお話しいただきましたので、給食の試食をとおしておりました。

佐藤委員 もう一点ですね、感想というかこれはすばらしいなと思ったんですが、5ページの給食のこの法律、私はちょっと認識してなかったものですから、食品ロス削減月間というのが定められたというようなことで、ぜひこれは、各学校に栄養士さんおりませんので、各学校で担任からでも必ずこれを扱ってもらうように、給食の時間でも朝の学級活動でもいいわけですが、これはきちんと指導していただくと、より子どもたちの意識が高まるのかなというようなことを感じて、いい資料になっているのかなということを感じました。ぜひ校長会ででも、このことについて必ず触れるように教育長さんからご指導いただくといいのではないかなと、感想でございます。

〔佐藤主査〕 他にご質問等ございますか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

〔佐藤主査〕 続きまして、生涯学習班からお願いします。

〔石川班長〕 それでは、資料の8ページ、ごらんいただければと思います。

生涯学習班の行事、主なもののみ抜粋して説明させていただきたいと思っております。行事予定の欄をごらんいただければと思います。

9月28日から12月1日まででございます。松島湾沿岸の松島町、利府町、七ヶ浜町の文化財を集めて紹介する企画展、松島湾三町文化財展が開催されます。今回の会場につきましては、七ヶ浜町の第2回目の開催となる歴史資料館で開催されます。本町からの出品につきましては、本日、追加資料としまして、東宮殿下が観瀾亭に来たときの資料、こちらの出品を予定しているところでございます。

続きまして、10月8日火曜日、宮城県巡回小劇場が文化観光交流館で開催されます。内容につきましては「ビバ！ ムジカと「よろこびの歌」を歌おう」というタイトルで、町内小学校3校の4、5年生が一堂に会しての鑑賞を行う予定としております。

次に、10月12日から13日、令和元年度日本遺産サミットが高知県高知市帯屋町のアーケードで開催されます。日本遺産「政宗が育んだ“伊達”な文化」につきましては、宮城県と三市一町で共同実施しており、本町の学芸員1名が出席を予定しております。

次に、10月18から19日、東北地区スポーツ推進委員研究会福島大会が二本松市で開催されます。スポーツ推進委員5名とスポーツ担当が参加し、研修を受ける予定となっております。

以上でございます。

〔佐藤主査〕 続きまして、中央公民館・文化観光交流館・勤労青少年ホームからお願いします。

〔佐藤館長〕 それでは、9月16日でございますが、4回目の分館長会議を開催しております。内容でございますが、先月ご承認いただきました初原の新分館長に対しまして、教育長より委嘱状の交付をしております。

それから議題でございますが、今年度のふれあいスポーツ大会の反省と、それから来年度、60回を迎えますので、その大会に向けてのあり方について検討をしております。それで、以前、瀬野尾先生のほうからふれスポについて、高城のある住民の方でわからない方もいたという話を聞きまして、その周知の方法について各分館長からも話が出まして、小さい分館では出場人数の関係もありますので、各々の家庭を回りながら出てほしいなというような話をするので、漏れたりする心配はないんですが、高城は、かなりの戸数がありまして、全てに染み渡るといことはちょっと難しかったりします。その辺どうしたらいいかという話も今、分館長の間でしておるところでございまして、それに伴いまして、誰でも出てすぐできる競技というのが必要だと思われまして、それについても今検討中でございます。

それから、予定に行きまして、10月の文化交流館の全体会議が9月の末としておったんですが、これは実行委員長さんの関係で10月2日に決まっております。内容は、各部の部長さん、役員さんを決めながら、今年度のあり方について検討していくんですが、実は今まで善行・功労者表彰を町民新年会の席で表彰しておったんですが、町民新年会がなくなることによりまして、その表彰する場がなくなってしまいました。それを交流祭の先に持ってきたらいいんじゃないかという話が出ておまして、その方向で今進めております。今まで10時開催だったところを15分くらい前倒ししまして、そこに表彰者らを参集しまして、交流祭に出る方も一緒にお祝いするような形に今持っていこうと思って検討していました。

以上でございます。

〔佐藤主査〕 それでは、生涯学習班及び中央公民館等の報告について、ご質問等ございますか。

(質疑)

瀬野尾委員

今の件について、公民館のスポーツ交流会の取り組みなんですが、基本的に広報などでも町としては結構発信していると私も思うんですが、たまたま道路を挟んだ目の前の人も知らなかった、という驚きがあったので発言したんですが、もう一つ、先日別な会で似たようなことで防災訓練のですね、あれも広報にきちっとやるということは書いてあるのに、なかなかその意識といえますか、もうちょっと参加するようにするには、広い地域では前の日とかに車に乗って、明日は避難訓練です、ぜひ参加しましょうとか、私も関東にいたときは町内の方がそういうような声かけがあって、それで競うように町内ごとに出ていったということもあったので、そういう取り組みもあると出やすいかなと思います。ありがとうございます。

他にございますでしょうか。

佐藤主査

生涯学習の県で行う課長会議第2回目、これは昨年はどういうことをしていたんでしたっけね。今回は、会議の案というのは書いてありますか。ここはね、県がやるわけだね、社協の。生涯学習のここのって、本当は重要らしいよね。そして今回は昨年のあれを踏まえてどういうこととかというのは、何か出ていたかなと思って。

鈴木委員

石川班長

例年なんですけれども、来年度の文科省から補助がつく事業。県の補助事業、その辺の、「紹介」の声あり)はい、その説明でございます。例えば、補助金を受けてこういう事業ができますよという具体的な説明であったりとか、そういう形の会議となっております。

鈴木委員

各市町村独自の取り組みの紹介とかそういうのは、まだやったことないんですか。

石川班長

そういうところは課長会とは別の研修会で、先進的事例という形で発表などは、研修会のときに設けられております。

鈴木委員

これ、活発になることを期待したいですね。ぜひ、ここは非常に取り組んでいるということが極めて重要だなと、見本にしたいですね。

〔佐藤主査〕 他にご質問等ございますか。よろしいでしょうか。(「はい」の声あり)

## (2) 教育長報告

〔佐藤主査〕 それでは、続きまして(2)教育長報告について、内海教育長からお願いします。

〔内海教育長〕 私のほうからは、別紙の資料を差し上げております。なぜ今回このような形になったかということ、なかなか学校のいいところが表に出てこない。ホームページは見る人は見ているんですけども、それ以外の人は見ないということで、それは町の方々も、あるいは議員さん方も意外と学校のいいところを知らないことが多いんだということがわかりましたので、少しずつ町のほうでは課長会議とかで出していきたいなと思っております。そういうわけで、結果を求める中の大きなくりの中の一つとして、今回こういう形でどんどん委員さん方にもお示していこうかなと思います。

まず、1ページ目はその9月15日の河北新報日曜版に出ました松島第二小学校の記事です。「いいね 小学校」と。こういう小学校いいねということで、編集委員さんを集めて6年生の阿部先生に文面を考えていただきました。一番最後のほうに、私たち6年生の1学期の記録はということで、長縄をくるくる回るのを競争した文が書かれています。3分間に301回ということは、1分間に100回。1分間というのは60秒、60秒に100回飛ぶということは、相当速くないと跳べないということで、体方面でも相当長縄跳びをすることによって体方面も伸びていくことがお分かりいただけるんじゃないかなと思います。

それから、かぶと松。これは沿革誌に書いてあったそうなのですが、これは校長先生に聞いたら、どうもよくわからないと。松がかぶとに似てるっていうような捉えもできるし、ここで名のある武士がかぶとを脱いだとかっていう噂もあるので決定的な答えはないということなのですが、沿革誌の中にかぶと松を植えたというふうなことが書かれています。第一小学校もこの何カ月か前に出ましたので、こういうふうな活動をしているということでごらんください。

2ページ目は「わ”で奏でる復興応援」ということで、これが松島のアトレ・るHallを会場に行われました。たくさんの方々が、大体ほぼ満館になるくらいの方々が来たんです。その中身というよりは、見えるかどうかよくわかりませんが、看板をごらんください。この看板は、実は松島中学校の美術部の子が描いたと。こういう看板を描いてくれないかということで描いたということで、教えられなければ本当にわからない。でも、美術部としては、非常にボランティアとして貢献度が高いのではないかなと解釈ができます。

最後になります。番号を振っているんですけども、中学校です。宮城小中学校いじめゼロCMコンクールに、私も知らなかったんですが松島中学校が応募していた。そして奨励賞をもらっていたと。うれしかったのは、奨励賞をもらったとかいうよりは、こういうことを意識して、こういうところに出しているという中学校の姿勢、先生方の姿勢あるいは子どもたちの姿勢がいいなと思いました。ですから、重篤ないじめは松島にはないというような、こんな小さいことから少しずつ積み重なっていつているのかなと思っております。

2番目は、これも中学校です。多賀城地区英語暗唱・弁論大会。この英語暗唱・弁論大会で堀野古都音さんが、多賀城地区で最優秀賞になって仙台地区で優良賞になったんですが、久しぶり、何十年ぶりの出来事らしいです。今までほとんど聞いたことがない。英語の指定校に当たったからというわけではないんですが、英語への関心が非常に高まってきている一つの証ではないかなと思っています。同じように多賀城地区で優良賞が中村君、文屋さんということでございます。

それから、3番目、郡の駅伝競走大会。男子Aチームが5位、男子Bチームが9位、区間記録が2位をとったのが伊藤俊輔君ということで、男子Aチームだったわけですけども区間新記録をとっています。ただし、正直に申しますと、9チーム出て2チーム出ているのはそんなに数多くなくですね、松島が2チーム出したということは子どもの参加する活動の幅を広げて、勝利至上主義じゃないんだけど、たくさんの子に経験を積みませようというあらわれではないかなという気がします。それから、女子9も9チーム出て9位だそうです。ただし、二、三日前まで出るか出られないかわかんなかったんだけど、その女の子チームがまとまって、誰々ちゃんに出てもらってやっとメンバーがそろったというようなうれしい話で、子どもたちの頑張りというのがあらわれているのではないかなと思います。

4番目は、“わ”で奏でる、これは先ほどステージ看板、美術部のお話をさせていただきました。

5番目、これは松五小です。宮城マックス、全国的にも優勝する宮城マックスが来て、全員で車椅子に乗ってバスケットをしたということで、体の不自由な方、パラリンピックへの理解、物すごく貢献度が高かったのではないかなと思っております。

あと、6番目、実先生からお話あったんですが、（「モア」の声あり）モア。（「MOAかな」の声あり）美術館ですよ。

〔佐藤委員〕そうそう、美術館なんかを経営している。無料で花をですね、いろいろと飾ってくれている団体さんなんです。

〔内海教育長〕そのMOAの、松五小の子が県の教育長賞をとっているということです。

そのほかにもたくさんあるので、これから校長会のときとかに教えていただくのと、あとリアルタイムで教えてもらったりしたほうがいい場合には、班長や課長、私にメールを送ってくださいと。それから、ホームページにも載せてくださいということでお願いしました。

このように、たくさんの子どもが活躍していることを今回、今日ですね、委員の皆様にも知っていただきたいと思い、教育長報告させていただきました。

以上でございます。

〔佐藤主査〕ありがとうございます。それでは、教育長報告について、ご質問等ございますか。

(質疑)

瀬野尾委員

先ほど教育長のほうからいろいろなことにぜひ声をかけてほしいというお話がありましたが、私はたまたま学校行事、年間予定表を見ていて、あ、これがあるんだと、五小の車椅子バスケット。学び支援がその日でしたので、見る機会がありました。本当に素晴らしい内容でした。(「宮城マックス」の声あり)はい。ただ、相当大がかりなトラックで折りたたみ椅子を全部収納する、何て言うんですか、それを収納する大きな用具も持ってきますので、かなり大がかりなので、ああいう予算でどこから出てるのかしらと、学校は恩恵を受けるのでその心配は要らないんですが、きっとどこか団体がそういう活動を支援するところがあるんでしょうねと。ただ、子どもたちも体験しましたが、最後に教職員、校長先生も含めた教員5人と選手5人とでバスケットの試合をしまして、最後選手が1人、教員が5人になるんです。1人ずつ1分ごとに選手が抜けていって、それでも追いつかない。最後に5対1になって、1人先生がゴールを入れたっていう状態でしたので、やっぱり操ることがどんなに大変か。この活動はやはりすごいことだなと思いました。

いろいろなところでですね、例えば幼稚園でサッカーの選手が来て交流活動をしたり、松島はそういうことが本当に、ほかでもやってるのかもしれませんが、やってるなあということを目にしますので、これが具体的な姿としてみんな親御さんが見たり、私みたいな者が見るとやっぱりいいことをしてるなということは実感できると思います。

もう一つ、つけ足しなんですけど、これとともに勉強のことってあんまりアピールしないのかなと。例えば、英検3級を中学校のゴールとして狙うんだったら、今年英検3級にトライ……人数でもこういう子がとれました。でも、挑戦する子が少ないって聞いているので、そういう意味でのアピールですね。小学校の算数検も受ける子はいるんですが、余りそういうことが、こういう世界もあるということもあんまり見えない。作文も実は朝日新聞社本社に呼ばれて表彰を受けた子もいると。え、そんなすごい作文書いたのとか、後で私なんかも知るんですね。やはりスポーツとかこういうのは非常にアピールしやすいんですが、学習面での努力もぜひ同じようにアピールしてあげたら、やはり意欲につながるかなと思います。

以上です。

内海教育長

ありがとうございます。

〔佐藤主査〕 他にご質問等ございますか。よろしいでしょうか。(「はい」の声あり)

## 5. 議事

〔佐藤主査〕 続きまして、5番議事に移ります。

次第のほうなんですけど、訂正をお願いします。議事のところ(1)となっておりますが、こちらのほうを議案第1号と訂正願います。

それでは、議事は内海教育長の進行のもと行います。よろしくをお願いします。

議案第1号 令和元年度(平成30年度対象)松島町教育委員会教育行政点検評価報告について

〔内海教育長〕 議案第1号 令和元年度(平成30年度対象)松島町教育委員会教育行政点検評価報告についてを議題とします。

事務局から提案理由の説明を求めます。

〔児玉次長〕 議案第1号 令和元年度(平成30年度対象)松島町教育委員会教育行政点検評価報告について、このことについて、別紙のとおり提出する。令和元年9月20日提出、松島町教育委員会教育長名でございます。

前回、前々回と教育行政点検評価報告書につきましては、委員の皆様には内容の確認、ご助言、加除をいただきまして、今回、知見をお二人の方々にいただいて成案としております。知見につきましては、学識経験者の大宮司光生さんと片倉誠之助さんにそれぞれ学校教育、生涯学習の分担をしていただきまして、知見のほうをいただいて、もう今年始まっているんですけども、次の施策のほうに生かしてまいりたいと思っております。これをもって成案として、あと議会のほうに報告義務がございますので、今回ご承認いただきましたら、あと議会の正副議長に提出ということになりますので、よろしくお願いたします。

〔内海教育長〕 議案の提案理由の説明を終わります。質疑に入ります。質疑はございませんか。

(質疑)

佐藤主査

訂正をお願いします。43ページ、2基本政策毎見解の基本施策1：幼児教育の充実、1)「元気

な心と体の育成」のところ、2行目最後の「大いに活用し」の後に読点を打ちまして、3行目頭の「たり」を取っていただきたいと思います。その後「多くの体験活動」の後の「と取り組みながら、」を取っていただいて「で」としていただきたいと思います。

そうしますと、その前のところから読みますと、県の「みやぎっ子ルルブル推進事業」を大いに活用し、多くの体験活動で基本的な生活習慣の定着促進や自己を表現することの取り組みは、という形になりますので、よろしくをお願いします。

あと45ページに移っていただきまして、基本施策3から基本施策5まで、段落下げを行っておりませんので、段落頭を一字下げしますので、よろしくをお願いします。

訂正箇所は以上になります。

内海教育長

はい、わかりました。委員の皆さん、よろしいでしょうか（「はい」の声あり）

瀬野尾委員

復唱いたしません、よろしくをお願いします。質疑ございませんか。

内容につきましてはよく読んでいただき、この2年間くらいにわたって、この取り組み等を、また、点検の仕方とかを評価して次へ生かしていくというような努力をして工夫したことを、きちっと読み取っていただいているなということをありがたく感じました。

あとは、自己採点を継続し、とか要所要所にそういう各学校が努力しているところもきちっと感じ取っていただいたり読み取っていただいていることを非常に感じ、内容については非常に感謝し、的確であるなというように思いました。ですから、そこには問題を何も感じません。

ただ、これは書き方がどうなのかなと思ったのは、1つは、です・ます、敬体と常体が混同されているところが少し、というか後半にはもう私も文章を書いていると面倒くさくなったりして、常体にしてしまうことがあるんですが、「である」という切り方や「ます」という切り方で、ふつうは混在しませんと私たち教育されてきたので、そこを例えばですね、43ページの「はじめに」のところのその下から3つ目に「設定している」とあります。「設定しています」とか、今までの流れでいうとそうなるのかなとか。

もう一つは「子ども」。これは地域によっては非常に神経とがらせるところがあるんですが、平仮名の「ども」、「こ」は漢字で、「ども」を漢字にしているところと平仮名にしているところがありまして、文科省は漢字を使うんですが、地域によっては、いや、こは平仮名だっというところもあるので、そこは44ページに使われているところの(3)の「心身ともに健全な児童の育成」の、上から4行目にあるところしか私はちょっと気がつきませんでした、そこは統一したほうがいいのかと思いました。

45ページの基本施策3の1)、「歴史と文化と地域を学ぶ学習の推進」以降に敬体と常体の混在が非常に多いことと、それから段落調整していないとおっしゃっていましたが、1)歴史と文化と地域を学ぶ学習の推進のところ、最初の切れの「高く評価します」、その次にある「児童が地域の文化や歴史について興味を深める学習内容になっている」のところを「います」として、「継続して実施していただきたい」までが、その上の段落に入るんじゃないかなと感じましたので、ご検討いただければ。そして、「広報まつしま及び」から次の段落になるのじゃないかなと感じましたので、ここはちょっとご検討いただければと思います。

あとはみんな、ますとかであるという常体、敬体の混在がこれ以降ちょっと多いので、そこを調整していただければよろしいかと思います。

いずれにしても本当に大宮司先生や片倉先生には大変なお仕事をしっかりやっていただいたことに感謝したいと思います。

以上です。

内海教育長

ありがとうございます。点検とか評価される部分、後のことも考えた記述が評価されているということですが、基本的な常体、敬体、それから子供、子ども。瀬野尾先生がおっしゃる「ども」を漢字で書くとね、「子供」というのは供する者かとかって、物すごく嫌う人もいるんですが、統一すればどちらでも構わないだろうと思います。

あと、段落調整とかについて、基本的なことの指摘がございましたので、これは直させていただきますいなと思いますが、よろしいですか。はい。

〔内海教育長〕他に質疑はございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。質疑を終わります。

それでは、議案第1号 令和元年度（平成30年度対象）松島町教育委員会教育行政点検評価報告について採決を

します。本案に賛成の委員は挙手を願います。

(挙手全員)

採決の結果、議案第1号 令和元年度(平成30年度対象)松島町教育委員会教育行政点検評価報告については全員賛成で可決されました。ありがとうございます。

議事が終わりましたので、進行を事務局にお返しします。

〔佐藤主査〕ありがとうございました。

## 6. 協議事項

### (1) 令和元年10月定例会について

日程案：令和元年10月25日(金) 午前10時00分 松島町役場3階 301会議室

〔佐藤主査〕続きまして、6番協議事項に移ります。(1) 令和元年10月定例会について、日程案として10月25日金曜日、午前10時から松島町役場3階301会議室で予定しています。この日程でよろしいでしょうか。(「はい」の声あり) よろしくお願ひします。

## 7. その他

### (1) にかほ市教育委員会委嘱公開授業研究会について

日程：令和元年10月17日(木) 仁賀保中学校

日程：令和元年11月15日(金) 院内小学校・金浦小学校

〔佐藤主査〕続きまして、7番その他に移ります。1) にかほ市教育委員会委嘱公開授業研究会について、学校教育班長からお願いします。

〔大宮司班長〕資料の17ページをお開き願ひします。にかほのほうから一次案内として、にかほ市教科指導公開研究会のご案内を頂戴しました。毎年、夫婦町交流として授業の公開を見学し合うということで実施しているもので、今年もこの日程で開催ということでご案内を頂戴しておりましたので、昨年同様教育委員の先生方にもぜひご参加いただきまして、にかほ市の授業の公開を見ていただきたいと思っております。ご都合がそれぞれ先生方もおありかと思ひますので、今わかる範囲でご都合をお伺ひして、行っていただく委員の先生方を決めたいと思っておりますが、今現在でおわかりになっている日程があれば、お知らせいただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

〔瀨野尾委員〕中学校へ行かせていただくと思ひます。

〔大宮司班長〕瀨野尾委員は10月17日ですね、はい。

〔佐藤委員〕私、行ったことないですから11月15日の小学校に。

〔大宮司委員〕はい。

〔佐藤委員〕これ両方見られるんですか。

〔大宮司班長〕多分小学校は2校なので(「どっちかなんですね」の声あり) どちらかに。人数によりますが小学校の先生方も行っていただくので、時間で分けて行くかどちらかにするかということで。

〔佐藤委員〕これ、近くはないんですね。

〔大宮司班長〕多分、離れていると思ひます。

〔佐藤委員〕院内は小さい。

〔瀨野尾委員〕一小さんと……(「二小でしょう」の声あり) 二小でしたか、交流していたのは。(「院内は」の声あり) そうでしたか。委員は小中は両方行ってはいけないんですか。

〔大宮司班長〕どちらもということですか。都合がつけば大丈夫だと。

〔瀨野尾委員〕大丈夫なんですか。人の人数、行く人の車に乗る人数とか。

〔大宮司班長〕そこは配車は必要のようにさせていただきますので。

〔瀨野尾委員〕できれば私、小も行きたいんです。すみません、何回も。

〔大宮司班長〕中学校さんも今年は先生、少し多く行きたいという表明があったので、1人じゃなくもう少しよくなるのでということで。なので、そこは見えていただける方には見えていただけるような段取りをしたいと思っております。

〔児玉次長〕追加ですけれども、まだご回答はいただけていないんですが、学力向上の一環で、やはり家庭学習というのが大変大きな課題になっています。ということで、ずっとこの交流を続けて先生方と教育委員会のほうでにかほに勉強させていただいているんですが、なかなかやはり秋田と宮城の県風の違いもあるのか、家庭学習



に少し力を入れていただくためにもPTAの役員の皆さんと一緒に行っていただけないかということで、昨日町Pの役員会があって、そちらにこれを初めてご紹介しています。朝7時出発、夕方遅い帰りということを考えますと、なかなか人数的に難しいかと思いますが、できれば中学校、小学校それぞれに最低でもお一人くらいずつ一緒に行っていただけないかなというお話を昨日お声がけをしております、今年はPTAの役員の方が一緒に行くことになるのではないかと期待しております。

ただ、PTAの役員の皆さんは協議会のところまでは参加しないで帰ってくるようにすると、帰りは別という形で行くかとは思いますが、今年ちょっとそこだけ新しい取り組みとしてお声がけしております。どうなるかわかりませんが、ぜひ今年、来年と交代でもどなたかに行っていただきたいとお声かけておりますので、報告いたします。

〔瀬野尾委員〕その件についてよろしいですか。すごくいい取り組みでぜひやっていただきたいんですが、見ただけでは家庭学習の取り組みといいですか、そこはなかなか受けとめられないと思うんです。例えば、宿題ノートをこのくらいやってるとか、事前に向こうで用意してくださったとしても。実は去年、私は小学校を見に行つて、夜泊まったときに、地域で働いているお母さんにお家ではお子さんはどのような生活をするんですかって家庭学習の様子を聞き出そうと声をかけたんですけど、いやあ、別になんか変わってませんよと。ゲームなんかしないんでしょうねと。いや、してますよとか。いや、でも長くはやらないんでしょうねとか一生懸命家庭学習につなげるような話を聞こうとするんですが、なかなか向こうは相手が誰かわからないので、何をこの人は聞いてんだらうと思うんでしょうけどね、私たちが期待したような話はなかなか聞けなかったなあと思いながら帰ってきました。

もし、もし可能なら、この研究会に出ないで帰ってくるのは、もちろん家の事情を考えると必要なことですが、どこかそのPTAの方と、向こうの取り組みを一生懸命やっているようなお家のお母さんと、1時間でも30分でも話せれば、行ったかがあるような気がするんですが。授業だけじゃちょっと難しいかなと思ひまして。

〔大宮司班長〕ありがとうございます。

〔佐藤委員〕私も今は瀬野尾委員と同じ意見ですけれども、研究会に出て行つてもそこはわかるかって聞かれたらわからないかもしれないって私は思っているわけです。だから、もしできたら公開する学年というのが、一番は保護者の意見を聞くのがいいかもしれませんが、2学年だけですので、もし公開だから忙しいかもしれないけれども、担任の先生のその家庭の様子なんかをお聞きする機会を事前にお願ひしたら、30分でもとれないのかなというふうには私は思ったりはしているんですけどね。そういうお願ひができないかとか。公開と云つたつてすごい大きい公開なんではなかね。

〔内海教育長〕にかほ市、ほぼ来たりしますので、結構大きい公開です。その中でちょっと松島だけに時間を割いていただくというのは、ちょっと厳しいかもしれない。にかほ市内の先生方の対応というのがあるんだろうと思いますけれども。ただあの、せつかくということでこういうPTAの部分については打診して、どういう結果になるかはわかりませんが、お話ししておく分にはどうでしょうね。

〔佐藤委員〕どちらか、はい。

〔内海教育長〕そして、短い時間になるかもしれませんが、質問とかまとめておくとかね、そういうような必要がある。あるいは事前に相手方に出しておくとか、そういう……ただ、こちらもPTAの方々がどのくらい行くかもまだちょっと把握できかねるので、ちょっと実委員さん、事務局預かりにさせていただいて検討させていただくということでよろしいですか。はい。

〔児玉次長〕ありがとうございます。今年初めての試みなので、またちょっと回答いただくのがぎりぎりになるので、向こうにどこまでお願ひできるかわからないんですが、教育委員さんの保護者枠の委員さんに、初回行ったときに家庭と学校教育の様子を教えていただいたのが、大変私はすごく目からうろこだったものですから、ちょっとにかほのほうにもできる限りですけども、ノートも含めですね、そういう保護者の方とちょっとお話できる機会なりをお願ひしていきたくと思います。今年が無理であれば今年1回行って見て、来年に向けて早めにそういう交流の場ができないかとか、先生方のほうは研究会でもう全面そこに投入されておりますので、別にPTAの皆さんとの小規模な交流的なことを来年に向けてもご相談していきたくと思ひしております。どうもありがとうございます。

## (2) 松島町PTA連合会・教育委員会懇談会について

日程：令和元年10月25日（金） 松島町役場

〔佐藤主査〕続きまして、(2) 松島町PTA連合会・教育委員会懇談会について、10月25日金曜日、松島町役場で開催されます。先ほど申し上げましたとおり定例会の後に給食を試食していただき、その後の懇談会ということで予定しております。詳細が決まりましたらご連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

(3) 松島町指導力向上プログラム授業検討会について

日程：令和元年11月1日（金） 松島第二小学校

〔佐藤主査〕続きまして、(3) 松島町指導力向上プログラム授業検討会について、学校教育班長からお願いします。

〔大宮司班長〕それでは、資料19ページになります。今年、県の指定を受けまして小中連携英語教育推進事業を実施しております、その一環での町内での公開ということなので、広く宮城県内に周知するという公開ではなく、内部の公開というところで進めてきたものでございます。3学年の外国語活動と6学年の外国語活動の2学年が外国語の授業をするということになっておりますが、こちら、二本立てになっておりまして、6学年外国語活動のほうが高校との連携も協力校になっているところがありましたので、こちら6学年については高校との連携授業の一貫の授業をやるということになりました。3学年のほうは小中連携の英語教育推進授業の授業ということで、同じ外国語なんですけれども小中連携と小中高連携と二本立ての授業の公開ということになります。11月1日、第二小学校でということで開催することになっておりますので、教育委員の先生方にももしよろしければごらんいただきたいと思ひまして、ご案内を差し上げますのでぜひよろしくお願いいたします。

〔児玉次長〕当日、毎年にかほ市さんのほうにもご案内を出しておりますので、向こうでいらっしゃるということであれば、その辺ちょっと教育委員さん同士のもちちょっと考えておきたいと思ひますので、よろしくお願いいたします。

(4) 総合教育会議について

〔佐藤主査〕続きまして、(4) 総合教育会議について、次長からお願いします。

〔児玉次長〕ありがとうございます。先ほど、休憩の時間の中でご都合を伺いました。11月19日火曜日の午前中を第一候補、18日月曜日の午前中を第二候補で、新しい教育委員さんと町長のご都合を聞きまして日程を調整させていただきたいと思ひます。教育委員会事務局といたしましては、今年、いじめのマニュアル改訂をしておりますので、そういったご報告をしながら町長との教育に対する懇親ということにしたいと思ひますが、時間がある程度絞ってお話できたほうがいいのかと思ひますので、一応いじめのマニュアル、県内でもいじめによる自殺案件が出ておりますので、そういったことのないようにしたいというのが一番、町長からのお願いでもありまして、それを中心とということを考えております。教育委員の皆様からもっとこれを絞ってお話できないかというのがありましたらご意見をいただきまして、あと町長のほうの意向も確認して調整したいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

〔佐藤主査〕最後に、全体を通してご質問等ございますか。

(質疑)

佐藤委員

2つほど、先ほど聞きそびれてしまったんですが、19ページの松島の授業検討会でですけども、その中の授業内容の中で、私も指導要領をきちんと読んでないで勉強不足で申しわけないですが、すみません、5年、6年教科というときにこの外国語活動という教科名は使うわけですか。どういうふうにその辺は指導要領にはなっていますかね。3年生の外国語活動はわかるんですがね、教科となるとね。

内海教育長

6年生は「活動」が取れるかもしれませんがね、外国語。

佐藤委員

これ、どのように指導要領で明示されているのか。

内海教育長

教科ですから、活動ではなくて……

瀬野尾委員

学習指導要領は科ですね。

佐藤委員

活動という言葉がちょっと気になったもんですからね。

〔佐藤主査〕他にございますか。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）

7. 閉会 午前10時30分

〔佐藤主査〕それでは、松島町教育員会令和元年9月定例会を閉会したいと思います。

閉会の挨拶を瀬野尾教育長職務代理者よりお願いします。

〔瀬野尾委員〕今日は本当に珍しいことで10時半に終わった感じですが、赤間委員さんには本当に4年間にわたってありがとうございました。一緒に会議に出ている、いろいろな統計資料など、ぱっといろいろな課題や大事なところを読み取り、そしてこの会議でご指摘いただき、また、保護者としての立場からも本当にいつも細やかなご意見をいただいて、私も改めて、ああ、そういうこともあるって気がつくような場面が多々ありました。これを終わりにしてあとは家のお仕事に専念するって言うので、そんなこと言わずにまたいろいろお力貸してほしいって、別なほうからもお願いしたいところですが、相当今までもフルに松島中を駆け回ってお仕事をしてくださっていますので、少しお休みしたらまたぜひご協力をと。一緒に松島のためにボランティアをしようかなと思っています。本当に、4年間ありがとうございました。

今日は、これで教育委員会定例会を終了いたします。お疲れさまでした。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 佐藤 弘也

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和元年 10 月 25 日

委 員

委 員